

## さけ・ます・延縄漁業調査報告書

### まえがき

31年度水産庁で調査船（40トン以上）として許可した50余隻のうち本県は唯一隻（永福産業、所属船大利丸 46トン115HP）で南千島、中部千島を約1ヶ月間海洋、漁場調査を行った。

本県及び大利丸に於いては、初めての事業で、企業的に十分な成果は揚がらなかったが漁場価値は充分にあり、本県沿岸漁業の打開策の一漁業として関係機関全力をあげて事にあたれば、より以上の成果が期待出来るものと確信する。

### （一） 漁 場（制限区域）

（イ） 昭和31年6月1日付（農林大臣による）

北緯46度以南、東経160度以西及び北緯38度16分以上の海面  
但し次の海面を除く

1. オホーツク海及び日本海
2. 北緯46度の緯度線

（ロ） 昭和31年7月10日改正（農林大臣による）

（ハ） ソ連制限線

### （二） 経 過

（イ） 才一次航海

出 港	6月29日
入 港	7月17日
航海日数	19日
操業日数	17日
操業回数	21回

漁獲尾数	8,105尾	
〃 貫数	マス	1,700貫
	サケ	3〃
単価	マス 1級品	550円 (〆当)
	マス 2級品	500 (〆当)
	サケ	775円 (〆当)

（ロ） 才二次航海

出 港	7月19日
入 港	8月2日
航海日数	15日
操業日数	10日
操業回数	14回

漁獲尾数	3,506尾	
〃 貫数	777.2貫	
単価	マス 1級品	530円 (〆当)
	マス 2級品	500円 (〃)
	サメ	830円 (〃)